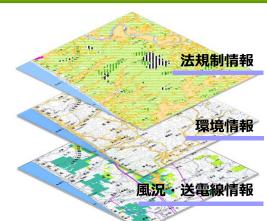


風力発電の導入を強力にサポートします!

風力発電 立地調査

GISを利用した迅速な適地検討および立地調査

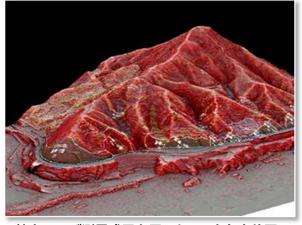
- 風力発電施設を計画する際には、事業性、環境影響、 法規制を分析し、適地を抽出することが必要です。 また、円滑に事業を進めるためには地元自治体の協力 も必要不可欠です。
- 弊社では、豊富なGIS情報や解析技術、全国の拠点の ネットワークを活用し、風力発電の適地の抽出、候補 地の立地についてスクリーニング調査を実施します。
- さらに、各種法規制については、許認可等の情報整理を行い、風車の建設に必要な協議をサポートします。



GISによる法規制等の情報整理

風力発電 基本設計支援

航空機レーザ計測による詳細デジタル地形図の提供



航空レーザ測量成果を用いた3D赤色立体図

風力発電施設の候補地が絞られた段階では、風車の配置、取付道路のルート、付帯施設の位置などの基本設計が必要になります。これらの検討を効率的に行うために、詳細なデジタル地形図を整備することをお勧めします。

風車や取付道路の三次元での検討、土工量の算定、 景観の解析、生態系の分析等を迅速かつ効果的に行 うことができます。

航空レーザ測量成果を用いた3D赤色立体図

弊社は自社機による航空機レーザ計測技術を用い、 詳細な地形情報を取得し、提供いたします

環境影響評価の実施

長年のアセス経験に基づく効率的な環境アセスメントの実施

環境影響評価法の改正により1万kW以上の風力発電施設には環境アセスが義務付けられました。また、平成25年4月からは計画段階配慮書の作成が必要となりました。

弊社は、長年の環境アセスの実績、環境省の風力発電に関わる業務の実績・ノウハウを有しております。

3Dモデルを用いた風車の景観評価

地域の合意形成、自然と共生をコンセプトに、計画段階配慮書の作成、騒音の調査・予測、希少猛禽類等の調査・保全対策の検討、景観の解析等、風力発電事業者の環境影響評価手続きを強力にサポートします。



3Dモデルを用いた風車の景観評価



事業実施に向けた流れ

アジア航測が事業化に向けて サポートできること

風力発電を導入するためには、おおむね下記の手順が必要になります

STEP1 立地調査

- ・有望エリアの抽出、近傍の風況データの収集
- ・地理的条件の調査(自然条件、社会条件)
- 導入規模の検討

- ■風力発電事業の適地検討
- ■風力発電事業の立地調査
- ・GISデータを用いた法規制情報の整理 ⇒許認可情報整理①(公図取得による確認)
- ・地権者情報の確認 ・地番図情報取得(事業区域、送電連系ルート等)

STEP2 風況調査

- 風況観測
- ・風況特性、エネルギー取得量の評価
- 経済性の概略検討

■専門企業とのアライアンスにより実施

STEP3 基本設計

- ・レイアウトの作成
- ・機種の選定
- ・経済性の検討(資金調達方法等)

- ■詳細な地形データの取得
- ・自社機による航空レーザ計測の実施
- ・詳細等高線の作成
- ⇒基本設計・造成工事の観点から、

 地形図作成方法、実 施範囲をご提案
- ・乱流解析用データ(地形起伏及び樹木高など)の提供

STEP4 電力受給協

・電力会社等との送電線連系及び電力売買に関する 協議

■専門企業とのアライアンスにより実施

STEP5 許認可協議

- 環境影響評価(騒音、低周波音、景観、動植物等)
- ・森林法、農地法、農業振興地域の整備に関する法律
- ・建築基準法、航空法、海岸法、他各種条例
- ■許認可情報整理②(関係協議先との事前協議)
- ■許認可申請支援
- ■環境影響評価(配慮書・方法書・準備書・評価書の作成) ⇒豊富なアセス実績、有資格技術者多数在籍

実施設計

- ・測量・地質調査
- ・設備設計、土木設計、施工計画、輸送計画
- ■最適な現地測量および地質調査方法の提案・実施 (詳細地形図を利用)
- ■土木工事及び設備工事等に配慮した調査・設計
- ■実施設計は専門企業とのアライアンスにより実施

STEP7 建設工事

- 設備輸送
- 土木工事、設備工事、電気工事
- ・試運転、検査

■専門企業とのアライアンスにより実施 (電気機器、建設、電気工事、送電線工事会社 他)

STEP8 運転・保

- ・運転状態の監視
- 設備の保守点検

■専門企業とのアライアンスにより実施

- ・H24/環境省「風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業」
- ・H24/神奈川県「風力発電施設立地可能性調査」
- ・H23-24/環境省「再生可能エネルギーに関するゾーニング基礎情報整備等委託業務」

主な実績

- ・H23-24/環境省「騒音を回避・最小化した風力発電に関する技術開発」
- ・H23/環境省「再生可能エネルギー事業のための緊急検討委託業務」(環境配慮書案の作成)
- ・H23/環境省「風力発電施設に係る環境基礎情報整備手法検討調査委託業務」
- ・H23/環境省「風力発電施設に係る環境影響評価先行事例調査検討等」
- ・H22-23/環境省「再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査」

お問い合わせ先



〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2 環境部 Tel:044-967-6270